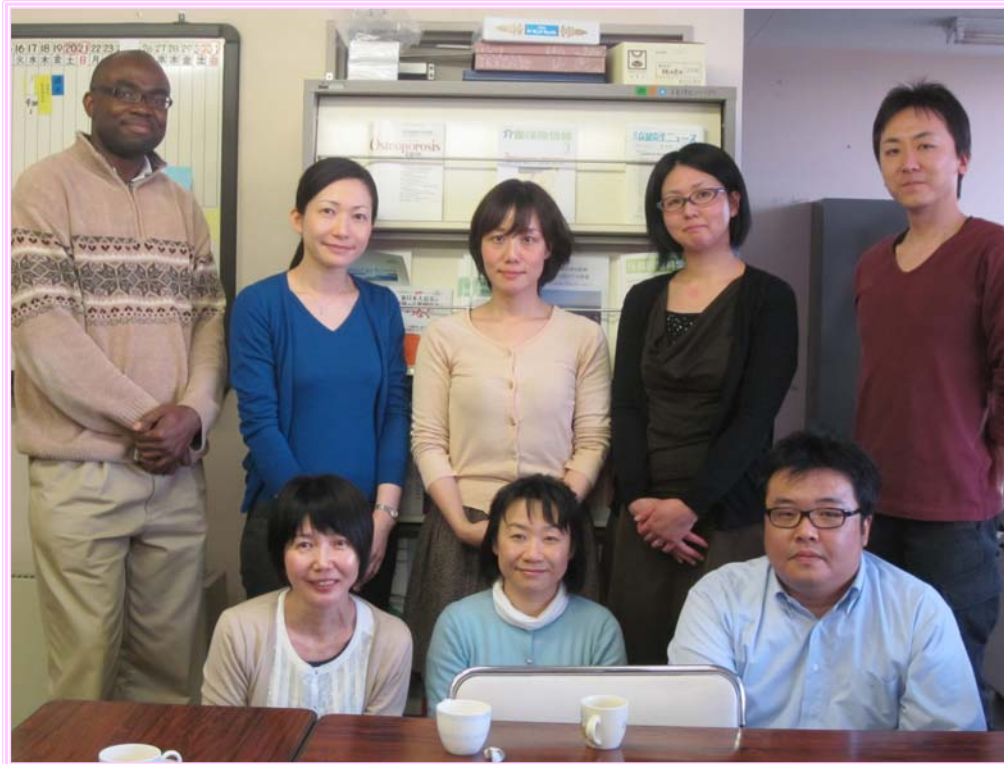


12. ポストン福島シャトル便

今年の桜は、開花が早いといわれている3月です！
東京では桜の見頃が過ぎようとしておりますが、福島での開花は、残念ながらまだまだです…。
桜吹雪の中での入学式は、今年もお預けのようです。



さて今回は、この3月でお別れとなる方々の事をお伝えいたします。



まずは、山崎先生。はじめにお会いしたのは4年前でしょうか。
本当にかわいらしい先生でビックリしたのを覚えています。それから、そのかわいらしい容姿とは裏腹に、パワフルに研究され多くの業績を積み重ねました。
また先生の存在は太陽のようで、講座全体を明るく照らしてくれていました。
みんなの憧れである先生の、今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

次に、鈴木先生。お会いしたばかりの時は、凜とした学生さんでした。その後は医療の現場と研究という2足のわらじを履きつつも、まっすぐな姿勢で進まれていらっしやいました。これからまた違う場所へのチャレンジとなりますが、いつまでも鈴木先生らしく、輝き続けていただきたいと思います。

そして橋本さん。とても純真な、相手を思う事のできる保健技師さんです。ただその優しさの裏に、深い強さも持ち、研究という初めてのことに對しても全力で取り組む姿に感服しました。今後の福島の、希望の星のひとつです！

また、日々お手伝いいただきました、関さん・齋藤さんにも、大変お世話になりました。

無理難題なお願い事にも快く対応いただき、心より感謝しております。



うれしいお話としましては、吉田さんが修士課程を修了いたしました！
今後は博士課程に進まれますので、ますますのご活躍を期待しております。



今年の3月は、大きな変化の年となりました…。しかし公衆衛生学講座はいつまでもココにありますので、お近くへおこしの際は、いつでもお気軽にお立ち寄りいただきたいです！

お世話になりました皆様、本当にありがとうございました！

菅野 くるみ

